



わびはけて

いづれ

ふん

ちきん

葛の細道

後水尾院の京

I期 2026年 5月31日(日) ~ 7月26日(日)

II期 2026年 8月 2日(日) ~ 9月27日(日)

[開館時間] 10時~17時(入館は16時30分まで)

[拝観料] 一般 1000円 大学生・高校生 800円 中学生 500円 小学生は無料
※一般の方に限り、20名様以上は団体割引で800円

[主催] 相国寺承天閣美術館 [協賛] 一般財団法人 萬年会 鹿苑寺 慈照寺

相国寺承天閣美術館
SHOKOKUJI JOTENKAKU MUSEUM

〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入ル TEL: 075-241-0423 <http://www.shokoku-ji.jp>



室町時代に足利義満によって創建された相国寺は、中世の動乱によって多くの伽藍を焼失しました。近世になり、復興に尽力する僧侶たちに手を差し伸べたのが、寛永文化の主導者、後水尾院でした。後水尾院は相国寺僧、听叔顕暉を師として落飾し、復数の伽藍を再興しました。院の禅への興味に加え、御所との地理的な近さ、貴族の子弟の入寺によって、当時の公家社会と密接な関係を築いた相国寺とその塔頭には、多くのゆかりの什物が残されています。十七世紀の京を彩った華麗な文化を今に伝える寺宝の数々を展示室でご覧ください。

後水尾院の京



重要文化財 葛の細道図屏風 俵屋宗達筆 烏丸光広賛 相国寺蔵（1期）



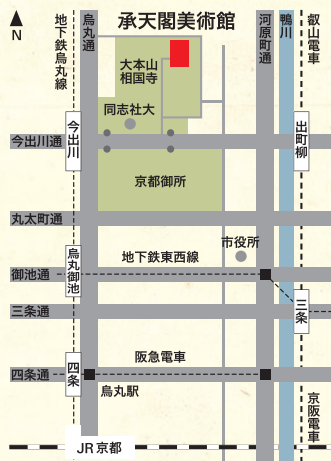
重要文化財 花下遊楽図屏風 相国寺蔵（II期）



色絵龍田川透かし鉢 尾形乾山作 慈照寺蔵（II期）



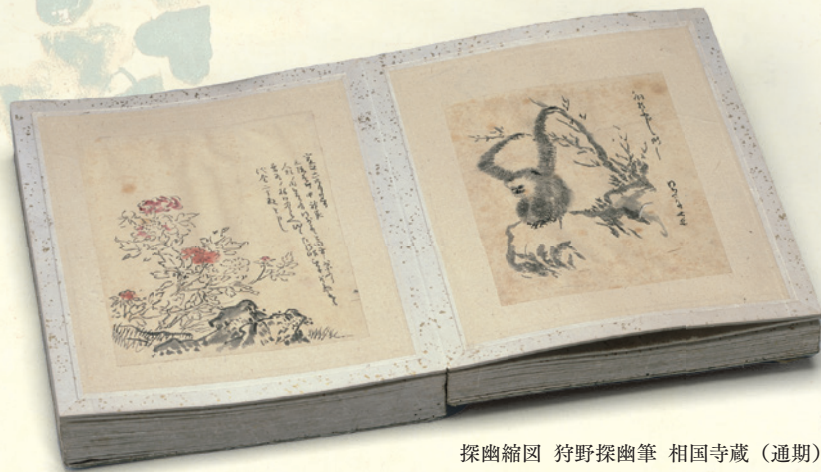
重要文化財 赤茶茶碗 加賀 本阿弥光悦作 相国寺蔵（通期）



【イベント】
「記念講演」
 二〇二六年八月二十九日(土)
 十四時～十五時半
「江戸時代の宮中法会と相国寺」
 講師…佐藤一希氏(名古屋大学准教授)
 場所…当館二階講堂(十三時半開場)
 定員…先着八十名
 ※イベントには当日の拝観券が必要です。

- ▶ JR京都駅より京都市営地下鉄「今出川」駅下車 3番出口から徒歩8分
- ▶ 阪急電車烏丸駅より京都市営地下鉄「今出川」駅下車 3番出口から徒歩8分
- ▶ 京阪電車「出町柳」駅3番出口より 徒歩20分、または市バス59・201・203号系統「同志社前」下車 徒歩6分、市バス102号系統(洛バス)「烏丸今出川」下車 徒歩8分

相国寺承天閣美術館
 〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入ル
 TEL 075-241-0423 <http://www.shokoku-ji.jp/>



探幽縮図 狩野探幽筆 相国寺蔵（通期）